

日本農芸化学会2015年度大会  
日東薬品工業株式会社ランチョンセミナー

# 「腸内細菌、活かし活かされ」

2015年3月27日(金) 12:30~13:20

A21会場

コーディネーター：小川 順 先生  
(京都大学大学院農学研究科 教授)



講演者：田辺 創一 先生  
(広島大学大学院生物圏科学研究所 教授)  
講演者：米島 靖記  
(日東薬品工業株式会社 菌研究センター)

ヒトは多生物からなる超生命体である、との新たな生命観が浸透してきています。実際に、腸内細菌の数は、ヒトの体細胞数60兆に対し500兆を超えるとされ、その種も500種を超えると言われています。このことからも、腸内細菌を活かすこと、腸内細菌と上手く付き合うことが、健康生活にとって大切であるという意識が高まっています。

腸内細菌の代謝産物により、ヒトの様々な生理機能が制御を受けているとの報告もあります。また、腸内細菌の一種である乳酸菌に関して、整腸効果、免疫賦活、アレルギー抑制などの様々な機能が見いだされ活用されるにいたっています。

本セミナーでは、乳酸菌機能の機構解明や機能性食品素材開発への応用に関する話題を、乳酸菌脂質代謝研究に端を発する新たな機能性脂質の開発例をまじえ紹介し、健康増進に向け腸内細菌を活かすこと、そして、腸内細菌に活かされることでもたらされる豊かな生活に思いを馳せてみたいと思います。



NITTO PHARMA  
日東薬品工業株式会社